

ごみ減量アイディア

令和5年
7月20日 発行
第93号

バックナンバーは市のホームページからご覧いただけます。
(トップページ→暮らし・手続き→ごみ・リサイクル→ごみカレンダー→ザ・リサイクル)

発行 / 調布市環境部ごみ対策課 〒182-0031 調布市野水 2-1-1 クリーンセンター
TEL:042-306-8781 FAX:042-368-9921 E-mail:gomitai@city.chofu.lg.jp

令和4年度は少しごみが減りました。

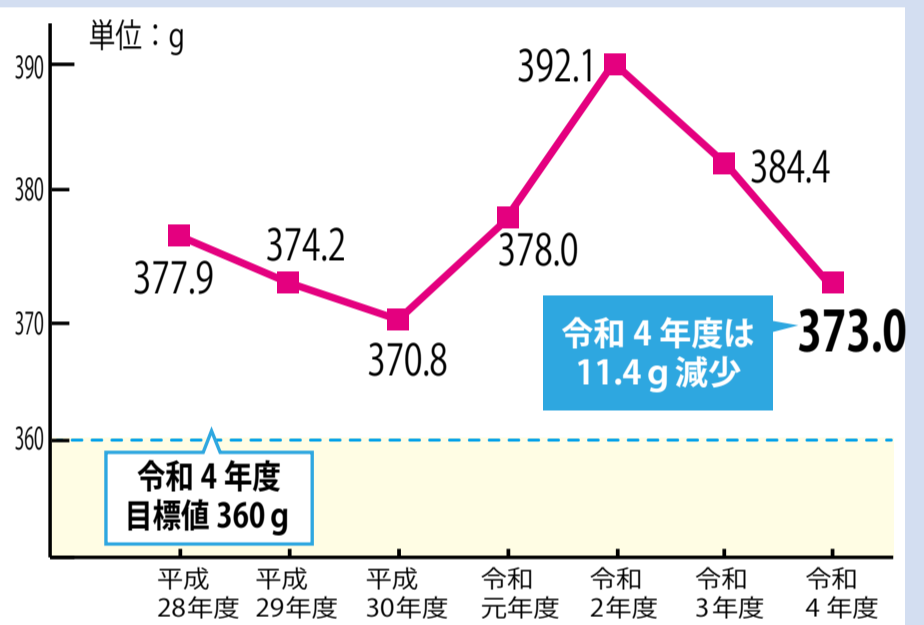
引き続き、ごみ減量へのご協力をお願いします。



家庭系ごみ (市民1人1日あたり) の推移

令和4年度の総ごみ量は前年度から **1,471t** (ジャンボジェット4機分) 減少し、**60,725t** になりました。また、市民1人1日当たりの家庭系ごみ※排出量は、前年度から **11.4g** (約3%) 減少し、**373.0g** でした。

皆様の日ごろの努力・工夫により、ごみ量は2年連続で減少しました。引き続き、ごみ減量へのご理解・ご協力をお願いします。
※家庭系ごみ = 「家庭系燃やせるごみ」 + 「燃やせないごみ」 + 「有害ごみ」 + 「粗大ごみ」



リデュースにご協力ください。

3R (リデュース・リユース・リサイクル) のうち、最も大切なことが「リデュース (ごみを発生させない)」です。すぐに捨ててしまうむだなものをなくせば、燃やすごみが減り、限りある資源を守ることもつながります。買い物をする際にレジ袋やフォークを断る、食事を食べきれぬ分だけ作る、生ごみをギュッと絞るなど、身の回りの簡単なことから工夫してみましょう!!

調布ごみダイエット注意報

調布ごみダイエット注意報とは?

1人1日当たりの家庭系ごみ量が目標を達成できているかをお知らせするものです。



令和4年度の家庭系ごみ排出量は、1人1日あたり **373.0g** となり、目標値を **13.0g** (さくらんぼ2個) 上回りました。

目標値 (360g) との差

4月～6月	387g (+27g)
7月～9月	373g (+13g)
10月～12月	380g (+20g)
1月～3月	351g (-9g)

令和4年度目標値 1日1人あたり 360g

令和5年1～3月分の目標は達成しましたが、年度目標は達成できませんでした。より一層のごみ減量へのご協力をお願いします。



調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター リサッチョ

「調布市ごみアプリ」を大好評配信中

ダウンロード数が6万件を超えました! ※5月末時点

「調布市ごみアプリ」はスマートフォン等を用いて、ごみの収集日や分別方法、市民の皆様へのお知らせなど、ごみに関する色々な情報を配信しているアプリです。ぜひ毎日のごみ出しにお役立てください。

ダウンロードについては、右記QRコードの読み取り、または「App Store」か「Google Play」で「調布市ごみアプリ」と検索してください。
※ダウンロードには通信費が発生します。

Android 端末



iPhone iOS 端末



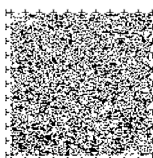
調布市公式 LINE アカウントのサービスを紹介! 簡単です!

調布市の LINE に友だち登録をすると、各種イベントや災害時の緊急情報などがタイムリーに届くほか、画面上の知りたい情報の項目をタップするだけで簡単に関連情報を見ることができます。

- ごみの出し方や窓口混雑状況等の情報検索
- 道路の情報提供/通報機能
- よくある質問 など

まずは友だち登録しませんか
登録方法

下記のQRコードを読み取るか、LINEのホーム画面の検索バーで「調布市」と検索して、友だちに追加してください。



拠点回収にご協力をお願いします

調布市では、公共施設等にて下記のとおり使用済み製品の回収・リサイクル事業を行っています。令和4年度は、下記のとおり回収（リサイクル）されました。皆様のご協力に感謝します。低炭素・資源循環の推進による持続可能な社会を目指すため、引き続き皆様のご協力をお願いします。



調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター
リサッチョ

1 インクカートリッジ
約4,500個

ジット株式会社公式 HP

2 コンタクトレンズ
空ケース
約 81,200 個

アイシティECOプロジェクト HP

3 小型充電式電池
350kg

調布市 HP

4 牛乳パック
(1ℓ牛乳パック)
約 692,000 個

調布市 HP

5 小型家電
4,510kg

調布市 HP

お近くの回収拠点は、調布市ホームページ「資源物回収拠点一覧」をご確認ください。



調布市 HP

ユニリーバ エコポイント プログラム「UMILE(ユーマイル)」

調布市と「地球を守るための市民率先行動に繋げる連携協定」を締結しているユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社では、ユニリーバ製品空き容器の回収により、プラスチックの使用量削減や循環利用に取り組むユニリーバエコポイントプログラム「UMILE(ユーマイル)」を実施しています。



プラスチックのリサイクル推進による持続可能な社会の実現に向け、プログラムへのご参加をお願いします！



調布市地球温暖化対策啓発キャラクター
ゴヤタン



ユニリーバ HP

プログラムの詳細は公式HPまたはLINE(要友だち登録)からご確認ください。

イトーヨーカドー国領店、島忠ホームズ仙川店に加え、6月から新たに市内のサンドラッグ10店舗(下記)に、回収ボックスが設置されました。

回収ボックス設置店舗 (50音順)

- ・キテラタウン調布店
- ・調布染地店
- ・下石原店
- ・調布とうきゅう店
- ・仙川駅前店
- ・調布パルコ店
- ・国領店
- ・調布富士見町店
- ・調布ヶ丘店
- ・調布南口店



調布市指定収集袋への 広告主を募集しています

調布市では、下記のとおり調布市指定収集袋への広告主を募集しています。会社・団体のPRにぜひご活用ください。

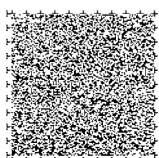
- 1 募集内容** ※複数の申込可
家庭系燃やせるごみ専用袋本体
各サイズ(S・M・L・LL)1枠 合計4枠
- 2 申込方法**
調布市ホームページから必要書類をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、ごみ対策課まで提出(データ提出可)
※各サイズ先着順
- 募集期間**
令和5年7月21日(金)午前8時30分～
8月31日(木)午後5時15分
- 窓口受付時間**
午前8時30分～午後5時15分
※土日祝を除く

広告スペース



詳細は市のホームページをご覧ください

問い合わせ先
ごみ対策課 減量対策係
☎ 042-306-8781



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。

調布の

清掃作業員さんに聞きました!

part7



調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター
リサッチョ

古布回収事業者にインタビュー

市内のご家庭から出される古着やタオル、毛布などの古布類。収集された古布類は、クリーンセンターに集まった後、大型車両に積みかえられて、リユース(再利用)施設「有限会社 富商」羽村工場に搬送されています。今回は、古布類の資源化処理作業を行っている富商の大津留さん・川畑さんのお二人にお話を聞きました。

富商の大津留さんと川畑さんです。休日の過ごし方は、大津留さんはよくご夫婦でお出かけして、お酒や食事を楽しむそうです。川畑さんは愛犬のお世話や、オートバイに乗って過ごしているそうですよ♪それではお話を聞いてみましょう!

Q1 どのような作業をしていますか。

自治体や業者が回収した古布類のうち、汚れや濡れ、欠損があるものを取り除き、リユースできるものを加工(梱包)し、主にマレーシアに輸出しています。マレーシアに運ばれた古布類は衣類など種類別に仕分けされ、現地やインド・韓国などの海外でリユースされます。

Q2 作業をしていて特に大変なことは何ですか?

湿ってカビが生えたり、使い古したものや汚れたものなどはリユースできないだけでなく、輸送する際に他の古布を汚したり傷めるため、処分される古布を増やしてしまうことにつながります。また、おもちゃや家電などの異物が古布に混入し、発火やケガの原因になることもあります。こういった、正しく排出されていないものを取り除く作業が特に大変です。



「有限会社 富商」の川畑さん(左)と大津留さん(右)



作業中の様子



圧縮(上)し、梱包(下)した古布類

Q3 コロナ禍の様子はいかがでしたか。

輸出先のマレーシアなどがロックダウン(都市封鎖)した影響から、古布類の受入れが完全に停止されたことや、コンテナ代の高騰が重なり、国内での滞留を余儀なくされました。一時は調布市などの自治体が回収した古布の受け入れ停止を検討しましたが、せっかく資源として集まったものが燃やされてしまうのは、富商としても避けなければならない事態と捉え、国内に一時的に貯留できる倉庫を確保することで、何とか受入れを継続することができ、危機を乗り越えることができました。

Q4 やりがいを感じるのはどんな時ですか?

皆様のご家庭から資源として集まった古布類は、世界中で繰り返しリユースされています。皆さんの分別や、自治体や海外で作業する方々と協力し、まだまだ使えるものが世界規模でリユースされていることに、大きなやりがいを感じています。

Q6 最後に市民のみなさんに一言お願いします。

ごみカレンダーなどを確認し、正しい方法で古布を出していただきたいです。古布は濡れると品質が下がるためリユースできず、それらはせっかく資源として集めても処分されてしまいます。雨の日は、古布の排出をお控えいただきますよう、ご協力をお願いします。

Q5 大津留さんが日頃行っている、ごみ減量への心がけを教えてください。

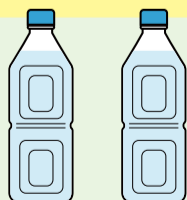
物を購入する際は、過剰包装されていない商品や長く使えるものを吟味し、積極的に選択するなど、無駄な買い物をしないよう心掛けています。

夏季(7月~9月)の収集頻度にご注意ください

通常期

7月~9月

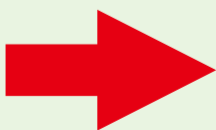
ペットボトル



2回/4週



3回/4週



燃やせないごみ(有害ごみ)



2回/4週



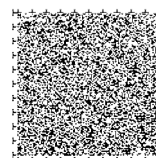
1回/4週



猛暑期における安定した収集体制を維持するため、今年の7月から9月にかけて、「**ペットボトル**」と「**燃やせないごみ(有害ごみ)**」の収集頻度については、左記のとおり変更していますのでご注意ください。

なお、詳しい排出日については**令和5年度版ごみリサイクルカレンダー4、5ページ**をご確認ください。

ごみ対策課 業務係
☎ 042-306-8200



募集中

ちょうふエコ川柳を 大募集



調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター
リサッチョ

今年も「ちょうふエコ川柳」を募集します。食品ロスやプラスチック類などの削減、ポイ捨て防止、マイバッグ・マイボトルの利用、その他エコ活動について取り組んでいることやつい笑ってしまいそうな失敗談など、ごみの減量やリサイクルに関する川柳を自由に楽しく表現してください。

- 募集期間** 7月5日(水) から9月5日(火)まで
- 応募対象** 市内在住・在学・在勤の方
- 募集区分** ①小学生の部②中学生の部③高校生以上の部
- 応募方法** メール・ファックス・郵便はがきのいずれかの方法で、**下記の内容をすべてご記載ください。**

入賞者には記念品を贈呈します。

- ①川柳②住所③氏名(ふりがな)
※本名で応募してください。
発表時にペンネームをご希望の方はその旨を記載してください。
- ④年齢⑤応募する部門(①小学生の部②中学生の部③高校生以上の部)⑥電話番号⑦(学生の場合)学校名・学年
※学校や会社単位での応募も可能です。
※自作の句に限り。一人1句までです。
- 応募宛先** 〒182-0031 調布市野水2-1-1
調布市クリーンセンター ごみ対策課減量対策係
FAX: 042-368-9921
E-mail: gomitai@city.chofu.lg.jp



令和4年度の金賞作品

弟が
残すと言つたら
俺が食う
れんのすけさん

小中学生の部

得じゃない!
まとめ買いして
捨てるなら
こぼちゃんさん

高校生以上の部

こちらも募集中

小中学生ポスター作品も 大募集!!



4つのテーマ「食品ロスを減らそう」、「プラスチック・ペットボトルごみを減らそう」、「ごみ収集車・収集員さん」、「ごみ減量・リサイクル」のなかから1つテーマを選んで、自分が心がけていることやこれからしようとしていることを描いて、作品内にはキャッチフレーズを入れてください。

- 募集期間** 7月5日(水) から9月5日(火)まで
 - 応募対象** 市内在住・在学の小中学生
 - 募集内容**
- ①用紙は四つ切り画用紙(381×540ミリ程度)を使用(縦・横自由※紙などの貼付けは不可)。
 - ②作品裏側に必ず**学校名・学年・氏名(ふりがな)**を記入。
 - ③市の分別方法等がわからない場合はごみリサイクルカレンダーを参考にしてください。

令和4年度の金賞作品

<p>飛田給小学校 2年生 瀧本実月さん</p>	<p>第二小学校 3年生 滝谷芽生さん</p>
<p>深大寺小学校 5年生 鹿島美波さん</p>	<p>第八中学校 3年生 北村瞭丞さん</p>

入賞者には記念品を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を贈呈します。

【川柳・ポスター共通事項】
注意事項: 応募いただきました作品の著作権は調布市に帰属することとし、入賞作品については、ごみリサイクルカレンダーや調布市のホームページなどに作品とお名前等(匿名等可)を掲載しますのでご了承ください。
その他: 応募作品は、9月29日(金)13時~10月5日(木)正午に文化会館たづくり11階みんなの広場で展示し、来場者の投票により入賞作品を選出します。詳しくは、調布市のホームページも参考にしてください。



調布市HP(川柳)



調布市HP(ポスター)



アプリ



カレンダー

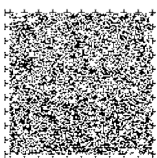
川柳・ポスターの入賞作品は「ごみアプリ」や「ごみリサイクルカレンダー」に掲載します!

調布市一般廃棄物処理基本計画(第3次)を策定しました

令和5年度から令和12年度までの、ごみ処理の長期的な方針を定めた新たな一般廃棄物処理基本計画を策定しました。令和3年9月から、市民代表や学識経験者、事業者などで構成された「調布市一般廃棄物処理基本計画策定委員会」にて議論を重ね、「みんなで目指そう!ごみを減らしてゼロカーボン都市 調布」をスローガンに掲げ、「ごみ量の削減」、「二酸化炭素の削減」、「ごみの安定処理」を目標としました。

今後、この計画を基に、低炭素・資源循環の推進による持続可能な社会の形成に向け幅広い取組を展開してまいりますので、市民や事業者等の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

ごみ対策課 減量対策係 ☎042-306-8781



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。



調布市HP

